

## 第 28 回 有徳塾のご案内

異常な軌道をたどった台風と豪雨に翻弄された夏が過ぎて、今はまさに秋冷の候、皆様にはご清栄にお過ごしのことと思います。

さて、ようやく川勝平太静岡県知事の鹿児島訪問日程が決まり、有徳塾の開催を皆様にご案内できる運びとなりました。今回は、肝付町・山佐木材株式会社の佐々木幸久社長をゲストに迎え、地域の山林を中心にした自然環境と密接にかかわる「林業・木材の可能性と課題」をテーマに開催したいと思います。

2020年東京五輪会場となる新国立競技場は、木材と鉄骨のハイブリッド・スタジアムとして、来年11月完成を目指して建設が進んでいます。

設計者の隈研吾氏は「コンクリートでなく国産の木材を使い成熟した日本を表現したい」と語られました。高さ50m近いスタジアムは、自然に馴染み人の温もりを大切にしたさまざまな工夫が盛り込まれているようです。このような木材による巨大建造物を可能にした背景には、戦後の植林事業の蓄積と集成材・CLT、防火対策など近年の目覚ましい木材加工技術の発展があり、「代々木の柱のスタジアム」は日本の新しい象徴的な建造物になると期待されています。

また、スタジアムだけでなく、最近では海外や国内で高層の木材建造物も作られるようになってきました。一方で、今年も相次ぐ地震や台風により山林が崩壊し、大量の木材が流出する大災害を幾度となく目にする機会がありました。木材の積極的な活用は、地域山林の健全な循環システムの維持・防災、CO<sub>2</sub>の削減といった国際的な課題にも関係してきます。

鹿児島で長年木材の加工技術（構造用大断面集成材、CLT）の開発・普及に取り組んでこられた佐々木幸久社長には、世界的に広がる木材を使った高層ビル建築など木材新素材の可能性や木材産業の動向、地域山林が抱える課題等々、現場ならではのいろいろなお話がいろいろ伺えるものと期待しています。

直前のご案内となりましたが、このテーマは本県にとってしっかり向き合っていくべき課題と考えております。皆様方のご参加お待ちしております。

### 【 第 28 回有徳塾例会 】

日時：平成30年11月14（水）17：30～20：30      \*受付17：00～

会場：城山ホテル鹿児島（2F 桜島）

会費：1万円（\*当日会場にて徴収）

■お問い合わせ先 有徳塾事務局 有村博康

[hiroyasu.arimura@shimadzu-ltd.jp](mailto:hiroyasu.arimura@shimadzu-ltd.jp)

090-8397-3082 arisan0105hiro@docomo.ne.jp

